

株NTT西日本アセット・プランニング九州支店

遊休不動産利活用を成功に導く 最適プラン

西新に10階建て複合ビル

「NTTグループが所有する不動産のポテンシャルを最大限に生かした利活用」をミッションに掲げ、同社の遊休不動産を約35年にわたり利活用してきた株NTT西日本アセット・プランニング九州支店（福岡市博多区上川端町、阪田由香九州支店長）。これまで九州各地で複合商業店舗やオフィスビル、事務所、物流施設、集合賃貸住宅、駐車場を中心に開発してきた豊富な実績を持つ。

直近ではNTT西日本西新ビル敷地（同市早良区城西3丁目）の一部に建設していた10階建て複合ビルが今年2月完成。1階はドコモショップと調剤薬局、2階は回転すし、3階は整形外科・皮膚科クリニック、4階はヤマハ音楽

教室が入居。5階〜10階は単身賃貸マンション（84戸）で、地域のニーズや立地に合ったテナント構成となっている。

また、沖縄県浦添市のNTT浦添社宅跡地には来年1月完成を目指し、複合商業施設を建設。地元スーパリーの「かねひで」と「ドラッグイレブン」が入居予定だ。

豊富な実績生かして民地開発

近年では豊富な実績を生かし、グループの遊休不動産の利活用だけでなく、企業など民有の土地（民地）の開発も積極的に進めている同社。

昨年3月に福岡市博多区に完成した物流倉庫・事務所（延床面積5327・74㎡）は地元有力企業が所有する土地を有効活用する形で建設し、ヤマト運輸の博多管

業所が現在入居。同施設は建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）における非住宅建築物の最高ランクである「5☆」および「ZEB」認証を取得するなど、グループが目指す「カーボンニュートラルの実現」を体現し、九州支店初の大規模民地開発の実績となった。今後はNTT西日本資産の活用が限られていく中、民地開発や遊休不動産の利活用の提案は当社の新たな可能性を示す分野といえる。阪田支店長は「民間企業から開発を請け負っていくためには、営業力・提案力を磨くだけでなく、地

域や顧客の潜在的な需要を知る必要がある。地域に密着した事業展開を通じ、「人」とその「未来」を創造する「街づくり」の実現を目指したい」と展望を語る。

NTTグループ会社と連携したマーケティング調査に基づく市場ニーズに即したビルリーシング提案など、魅力ある街づくりを長年目指してきた実績とグループの信頼力を最大限生かした提案力、同社の存在は、不動産の利活用を検討する企業にとって強い味方になることだろう。

NTT西日本AP

お客様がお持ちの不動産を活用してみませんか？

時代のニーズに合わせた付加価値をプラスして、お客様のスタイルに最適な不動産ソリューションをご提供します。



弊社は、不動産利活用のプロフェッショナルです。お客様からご要望いただければスタッフが伺います。

株式会社NTT西日本アセット・プランニング
九州支店 TEL 092-263-6181

ホームページ <https://www.ntt-ap.co.jp/>